

☆☆☆「かしこく やさしく たくましい松っ子」に！☆☆☆

大村市立松原小学校
学校だより

一歩前へ

文責：校長 高木 修
令和3年7月6日 No.8

☆☆☆子どもが「喜んで登校 満足して下校」する学校づくり☆☆☆

◆「教育週間」終了

6月25日（金）～7月1日（木）の「松っ子の心を見つめる教育週間」が終了しました。28日（月）、29日（火）は授業参観・懇談会にお越しいただきありがとうございました。5年生は、参観日の午前中が田植えだったのですが、午後からの道徳の授業も集中して受けることができていました。

また、29日には、授業参観の前に学校保健委員会も開催しました。参加いただいた、学校歯科医の峰先生、学校薬剤師の峰先生、育友会役員の皆様、保体部員の皆様、ありがとうございました。会の内容については、7月2日に「学校保健委員会だより」を発行していますので確認をお願いします。

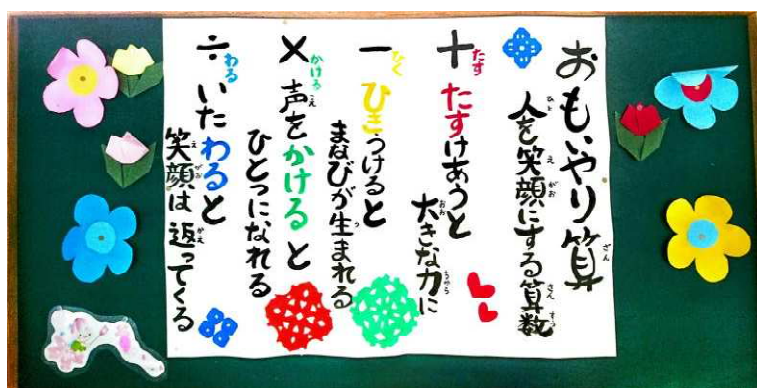
さて、7月に入りました。いよいよ1学期も残すところあとわずかです。気温も高くなってきていますので、子どもたちには水分補給等をまめに行い、元気に登校してきてほしいと思っています。御家庭でも体調管理（食事・睡眠等の生活管理）に御配慮くださるようお願いいたします。



↑ 1年生の授業の様子



↑ 5年生の授業の様子



◆ おもいやり算

児童玄関前の掲示板上には、本校の職員が交代で掲示物を作成し、掲示しています。今回は、5年生担任の板谷真智子先生でした。

「人を笑顔にする算数」いいですね。先日、校長講話で紹介した腰塚勇人さんの「5つの誓い」に通じるところあつ

て、「心を見つめる教育週間」にふさわしい掲示物だと思いました。

算数の学習では、繰り返し練習をして計算力を磨きます。そうすると、計算が「易しく」なつてきます。「思いやり」の気持ちは、人との関わりの中で繰り返し学習することで磨かれていきます。お互いに「思いやり」の気持ちが感じられると、自分の気持ちも、周りの人の気持ちも「優しく」なつてきます。

どちらの学習でも、自分と向き合うことが大切です。「やさしさ」を求めて、繰り返し繰り返し自分を磨いていってほしいですね。

◆ 田植え体験

6月29日（火）は、5年生の田植え体験でした。雨を心配していましたが、良すぎるくらいの晴天の中での実施となりました。子どもたちは、手作業で田植えをすることの大変さを感じることができたようです。

御指導いただいたJA青年部の皆様、協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



◆ 体育館に全員集合

6月30日（水）の朝の時間は児童集会でした。コロナ対策のため、昨年度から今まで、全校で行う集会等は、集合をしないで放送で行うか、運動場を使って行っていたのですが、この日、初めて体育館で行いました。内容は、各委員会からの活動紹介です。5、6年生にとっては初めての全校の前での発表ということで、緊張が伝わってきましたが、しっかりと自分の役を果たすことができていました。また、聞く側の子どもたちも、静かに発表を聞くことができました。こうやって全校で集まる中で発表したり、話を聞いたりすることも、子どもたちにとっての大事な学習の一つとなります。コロナ対策は今後も気を緩めず行っていきながら、できることには取り組んでいきたいと思っています。1学期の終業式も体育館で行う予定です。



◆ 市内行事について



「大村市小学校体育祭」 ・ 「大村市小学校音楽会」

今年度は、どちらも実施の予定です。ただし、体育祭については、6年生のみでの実施が決まりました。音楽会については、本校は3・4年生で参加します。会場は、今年度よりシーハットのメインアリーナとなり、合唱を基本とした発表を行います。詳細は後日お知らせします。